2010年7月

ヤマハデジタルサウンドプロジェクターYSP-4100, YSP-5100をご使用のお客様へ

ファームウェア更新（Ver. 7.03）のお知らせ

ヤマハではこの度、YSP-4100及びYSP-5100の機能向上の為に新しいファームウェアを提供致します。

ファームウェアの更新により、HDMIの3D映像及びARC（オーディオリターンチャンネル）の機能が追加されます。

ご用意して頂くもの

- CD-R/RWを使い音楽CDが作成できるパソコン
- 光もしくは同軸デジタル音声接続のできるCDプレーヤー
  もしくはブルーレイ(BD)かDVDプレーヤー/レコーダー*1

  *1 CDプレーヤー推奨
  BD・DVDプレーヤー/レコーダーの中には本ファームウェア更新が行えない場合があります。

更新の対象になっているか事前にご確認下さい

以下の手順で現在のファームウェアバージョンは確認できます。
本機前面の[INPUT]ボタンを押しながらリモコンで電源を入れます。*"ADVANCED SETUP"*が表示されます。次に本機本体前面の[VOLUME −]ボタンを長押すると、次のようなバージョンが表示されます。

“M&D Ver.: 7.03”

ご使用のバージョンが**7.03もしくはそれ以上**の場合は本ファームウェア更新は不要です。
電源を切り終了して下さい。

ご使用のバージョンが**7.03以前**の場合は電源を切り、次ページ以降のファームウェア更新を実施して下さい。概要は以下の通りです。

1. アップデートCDの作成（音楽CD）
2. CD、DVDもしくはブルーレイ（BD）プレーヤー/レコーダーとの光接続
3. ファームウェア更新モードに入る
4. アップデートCDの再生（ファームウェア更新）
5. アップデート後のバージョン確認
6. システム初期化と自動設定（インテリビーム）の実施

ご注意：　本ファームウェア更新を実施しますと自動設定（インテリビーム）情報やラジオ局のプリセットを含む全ての設定情報が工場出荷状態に戻ります。

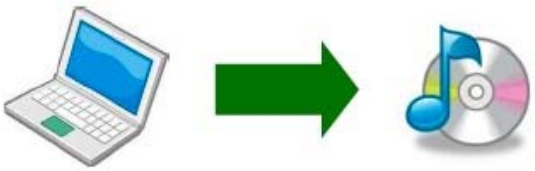
■重要
当社がネットワーク経由またはホームページ上などでご提供する正式なアップデートデータ以外の使用や、当社からお知らせする方法以外でのアップデートは行わないでください。不正な状態で本体機能の更新を行った場合、動作保証を行わないだけでなく、アフターサービスおよび保証の対象外となります。

ファームウェア更新手順

手順1　アップデート CD の作成

パソコンを使い、ダウンロードした WAV ファイルを音楽 CD として CD-R/RW に書き込んで下さい。

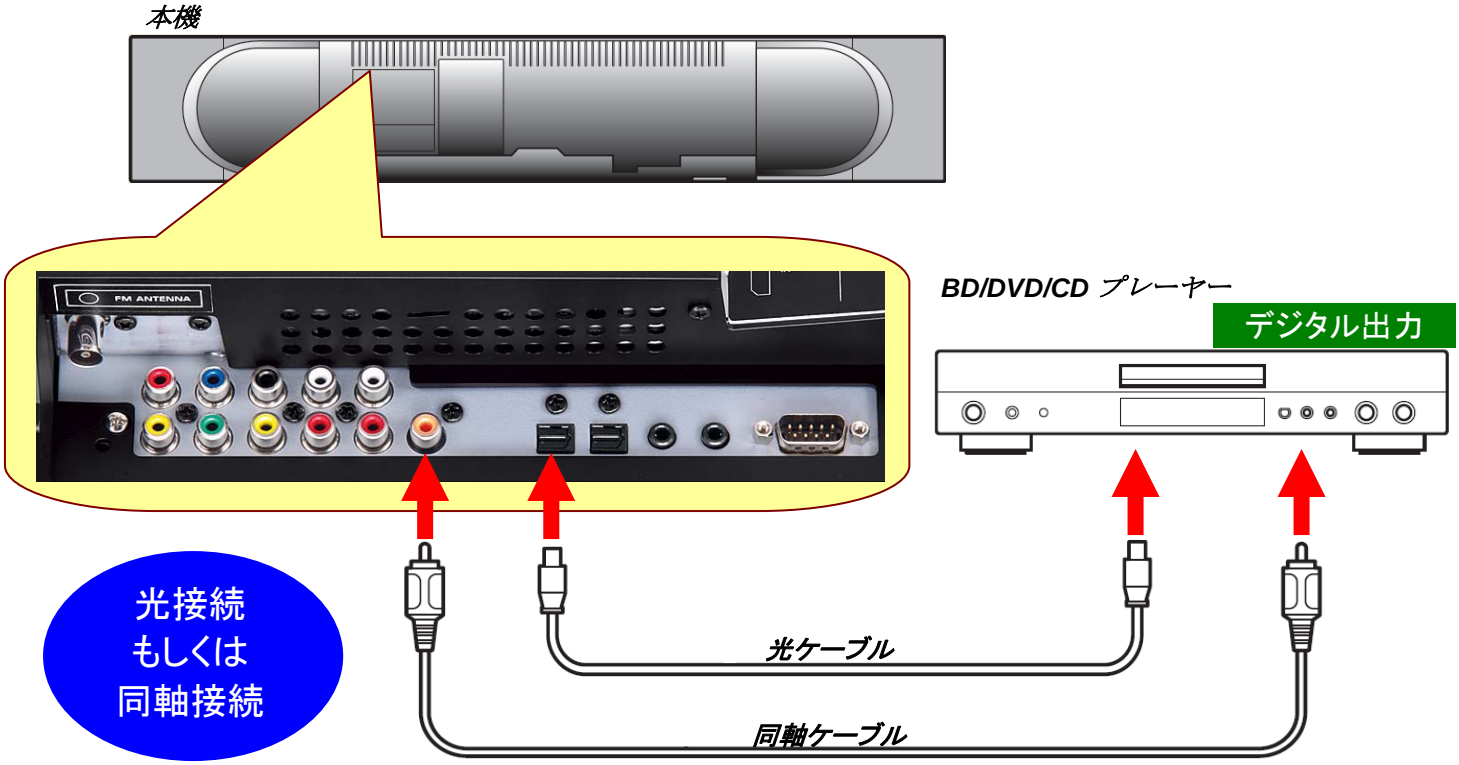
音楽 CD の作成方法に関してはご使用の CD 作成ソフトウェアの取扱説明書をご参照下さい。



ご注意：
Windows Media Player にて作成された音楽 CD では本ファームウェア更新が行えない場合がありますので CD 作成用ソフトウェアをご使用下さい。

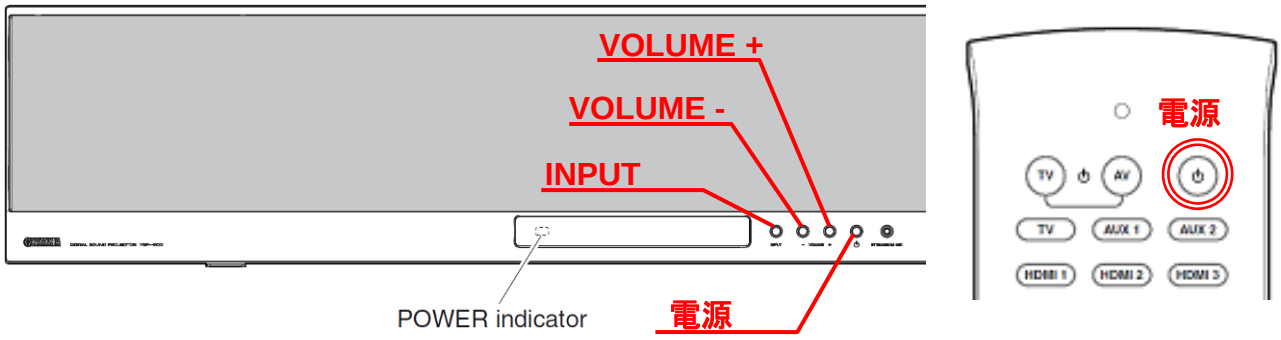
手順2　BD/DVD/CD プレーヤーとの光ケーブル接続もしくは同軸ケーブルでのデジタル接続

本機の電源が切れている事を確認します。CD（もしくは BD か DVD）プレーヤーは電源が切れている（スタンバイ）状態にして下さい。
その状態で本機のデジタル入力端子と CD プレーヤーのデジタル出力端子を光ケーブルもしくは同軸ケーブルのいずれかで接続します。



■重要

プレーヤが他の外部アンプ等に接続されている場合は接続ケーブルを抜くか音声が出力されないように外部アンプの電源を切って下さい。アップデート中に他の外部アンプから音声が出力されますとアップデート時のデジタル通信音によりスピーカーにダメージを与える可能性があります。



手順3　ファームウェア更新モードに入る

本機前面の[INPUT]ボタンを押しながらリモコンで電源を入れます。”ADVANCED SETUP”が表示されます。次に本機前面の[VOLUME +]ボタンを長押しします。*”CDDA Upgrader”*が表示されましたら[VOLUME +]ボタンを離して下さい。
これで本機はファームウェア更新モードになります。

ご注意：　本ファームウェア更新を実施しますと自動設定（インテリビーム）情報やラジオ局のプリセットを含む全ての設定情報が工場出荷状態に戻ります。

手順4　ファームウェア更新（アップデート CD の再生）

CD（もしくは BD か DVD）プレーヤーの電源を入れアップデート CD を再生します。

本機前面に数秒間*“Found Header”*表示後ファームウェア更新が始まります。

“Found Header” はアップデート CD 再生後 10 秒以内に表示します。10 秒経過しても表示しない場合はファームウェア更新ができていません。手順1からやり直すかアップデート CD の作成条件や接続状態を確認して下さい。詳細は最終ページの**「問題が起きたら」**を参照して下さい。

ファームウェア更新作業中は、本機やプレーヤーのボタン操作をしたり電源を切らないようにして下さい。

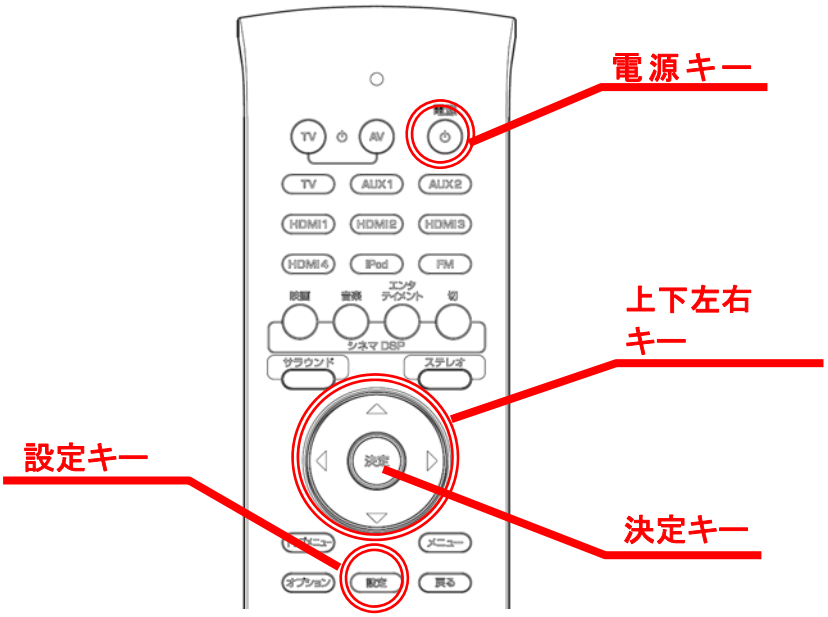
ファームウェア更新が完了しますと*“Update Success”*、*“Please..”*、*“Power off!!”* が繰り返し表示されます。表示を確認しましたら本機前面の電源ボタンで電源を切って下さい。

CD プレーヤーからアップデート CD を取り出し電源を切って下さい。

手順5　アップデート後のバージョン確認

本機前面の[INPUT]ボタンを押しながらリモコンで電源を入れます。*”ADVANCED SETUP”*が表示されます。次に本機本体前面の[VOLUME －]ボタンを長押しします。バージョン表示が”M&D Ver.: 7.03”になっている事を確認して下さい。確認ができましたら電源を切って下さい。

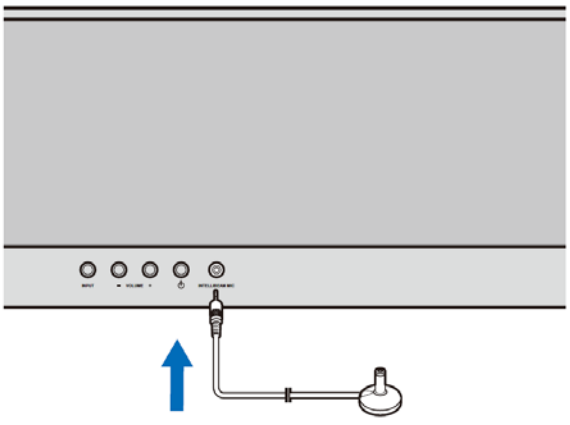
バージョン番号が一致しない場合は手順1から再度更新を行うか最終ページに記載されている更新に必要な条件をご確認下さい。



手順6　システム初期化と自動設定（インテリビーム）の実施

本機の電源が切れている事を確認します。本機前面の[INPUT]ボタンを押しながらリモコンで電源を入れますと“ADVANCED SETUP”が表示されます。リモコンの[設定]キーを押してからリモコンの上下キーで“FACTORY PRESET”を選び[決定]キーを押します。次に右キーを押し、“PRST: RESET”が表示されている状態で電源を切ります。
以上で本機のアップデート作業及びシステム初期化は終了です。

初期化を行った事で自動設定（インテリビーム）情報やラジオ局のプリセット情報等全ての設定が工場出荷状態に戻っておりますので再度自動設定から実施して下さい。



問題が起きたら

◆ **ファームウェア更新が始まらない場合、**

・ 光ケーブルもしくは同軸ケーブルの接続を確認して下さい。HDMI 接続ではファームウェア更新はできません。

・ アップデート CD を確認して下さい。CD-R/RW が音楽 CD として作成されていて、パソコン以外の CD プレーヤー等で再生ができる事を確認して下さい。
ご注意）
本機をスピーカーとして使い、確認の為にアップデート CD を音楽再生する場合、アップデート CD のデジタル通信音がスピーカーに悪影響を及ぼす可能性がありますので音量を十分に下げた状態で行って下さい。

・ プレーヤーのデジタル音声出力が PCM になっている事を確認して下さい。

・ 別の CD、DVD、BD プレーヤー/レコーダを使用してみて下さい。

◆ **本機前面にエラーが表示された場合、**

“Error No.02”
ファームウェア更新モードがタイムアウトした事を表しております。電源を切り電源ケーブルをコンセントから抜き、再度手順3から実施して下さい。

“Model Type Error”
デジタル通信がうまく伝送できていません。CD-RW をお使いの場合は CD-R を使い再度手順1より実施して下さい。

◆ **ファームウェア更新後電源が入らなくなった場合、**

電源ケーブルをコンセントから抜き再度差し込んで下さい。それでも復帰しない場合は次の方法でファームウェアを再書き込みします。
1. 本機の電源ケーブルを抜きます。
2. 本機の[VOLUME +]ボタンを押しながら電源ケーブルをコンセントに差します。
3. *CDDA Upgrader* が表示されたら手順4から実施し再書き込みを行って下さい。